

事務事業名		統合型地理情報システム管理事業		会計	一般会計		事業種別		経常	開始	16	終了	
課等名		広報・情報推進課		係等名		情報システム係							
基本計画上の位置づけ		政策	9	市民と共に進める行政経営									
		施策	93	良質な行政サービスの提供									
目的	対象(誰・何を)	情報系LANで運用される地理情報システム											
	意図(どういう状態にするか)	・統合型のWebシステムへ移行し、庁内全体で使用可能なシステムとする ・公開可能なデータについてはインターネット上で市民に											
	向上させたい上位施策の成果指標	市での事業や住民サービス全般に対して信頼している市民の割合(%)											
		指標名及び単位		24年度計画		24年度実績		25年度計画		28年度見込み		備考(指標変更など)	
目標	成果指標	全庁で共用利用できる地図の数(件)		28	28	28	29						
	成果指標	インターネット上で公開している地図の数(件)		8	8	8	8						
	定性目標												
事業概要	・従前は、複数の業務部門が個別にシステムの導入・運用していたが、このうち情報系LANで運用を行っているシステムについて、平成16年度にサーバを設置し統合型GISへと移行したものの。 ・平成20年度より運用を開始しているWebベースの全庁共用統合型GISにより、地図情報の全庁的な利用により業務の効率化を行うと共に、公開可能なデータについてはインターネット上で公開を行っている。												
事業内容				名称				活動指標					
24年度事業内容	1 統合型GIS専門部会の開催			1 専門部会開催数				1 1回					
	2 職員研修の実施			2 職員研修会開催数				2 5回					
	3 地図データの更新			3 更新回数				3 4回					
	4 GISのシステム改善			4 システム改善数				4 1回					
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足							
事業費計(千円)①		8,170	6,880	6,335	6,586								
国庫支出金													
県支出金													
起債													
その他													
一般財源		8,170	6,880	6,335	6,586								
人件費計(千円)②		3,862		3,934									
正規職員所要時間		1,080		1,100									
臨時職員所要時間													
総事業費①+②		12,032	6,880	10,269	6,586								
事業内容・目標達成状況の振り返り	・地図データの更新は最重要であるが、単年度に経費が増大しないように更新間隔を平準化する等の対応をしている。 ・データ更新をまとめて行う等、費用削減を行っているが、H25年度は優先度をつけ、データ更新を一部先送りをする。(H26年度に関連した地図データをまとめて実施予定)												
改革改善の考え方	①問題点	・システムの効果的な利用のためには地図データの更新は最重要であるが、多額の経費を要する。											
	②改革提案	・データ更新をまとめて行う等費用削減に努めてきたが、限界であり、H25年度は優先度をつけ、データ更新を一部先送りをする。											